佐渡市教育委員会

アプリを利用した匿名相談・報告システムの実証事業について

中秋の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より学校教育へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、不登校については全国的にも増加傾向にあり、市内においても同様の傾向となっています。これらを解消するために、早期発見・早期対応の取り組みが求められています。

このたび教育委員会では、文部科学省の「不登校児童生徒等の早期発見・早期支援事業」を活用し、「アプリを利用した匿名相談・報告システム」を試験的に行うことにいたしました。

これは生徒の1人1台端末を活用し、悩みをもつ生徒が匿名により専用アプリを通して直接相談ができる仕組みであり、生徒が安心して相談できる環境づくりを行うものです。

従来の教育相談体制に加え、気軽に相談できることで早期発見・早期支援につなげることを目的に取組を進めてまいりますので、保護者の皆様には趣旨をご理解いただき、生徒へのアプリ活用に対してご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせをお願いいたします。

記

導入アプリ名 「STANDBY」 スタンドバイ株式会社

匿名チャットによる悩み相談ができるアプリ

相談は外部の臨床心理士等の相談スタッフが行います。

生徒からの相談・報告は、教育委員会が学校と連携して問題解決に向けて適

切に対処します。

(相談対応時間は平日 17:00~22:00)

使用端末 生徒の1人1台端末のみで利用可能です。

個人のスマートフォン、タブレット、PCでは利用できません。